

# BELIEVE

2022  
春号  
VOL.80

## 特集 外来・入院 患者アンケート調査 結果報告



「オランダ村の、チューリップ」山田 恵子 (エイブルアート・カンパニー所属 <http://www.ableartcom.jp>)

### ■シリーズ 情熱の白衣 医師の素顔⑧ 呼吸器外科部長 田中 宏和 ■看護師レポート

- 食だより／春一旬を味わう「そらまめと春野菜のポテトサラダ」 ●お薬ミニ知識／たかが胃薬、されど胃薬
- 緩和ケアチーム、からのお知らせ ●かかりつけ医をもちましよう
- 2022年度「人道支援活動」／コロナ禍において、こころ、の健康を保つために ●Topics Box (ニュース&イベント)

#### 大阪赤十字病院の理念

わたしたちは  
人道・博愛の赤十字精神に基づき  
すべての人の尊厳をまもり  
心のかよう高度の医療をめざします

#### 患者さんの権利

1. 一人の人間として、人権をまもられる権利があります
2. 良質かつ適切な医療を、公平に受ける権利があります
3. 医療についての情報や治療上の説明を受ける権利があります
4. 自分自身の治療について、医療行為を選択する権利があります
5. プライバシーがまもられ、個人情報保護される権利があります
6. 自己の診療録等の医療情報の開示を求める権利があります
7. 他施設の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります



# アンケート調査

## 結果報告

本年も「外来・入院 患者アンケート調査」を行いました。  
その結果の一部を報告します。  
アンケートにご協力いただきありがとうございました。

※一部のグラフについては、四捨五入により合計が100%になっていないものがあります。



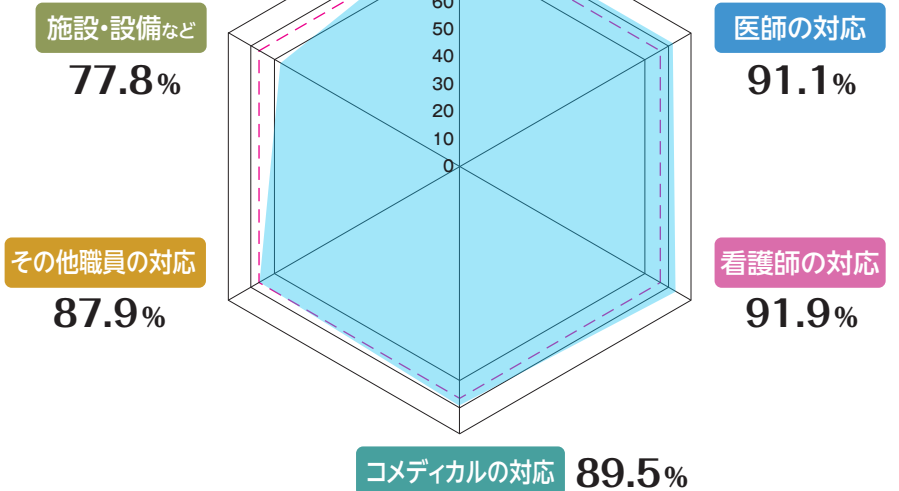
## 病院全体の満足率について

各カテゴリの満足率は、各カテゴリの合計に対し、「非常に満足」、「満足」と答えた回答数の割合を表示しています。

### 外来

総合 **91.2%**

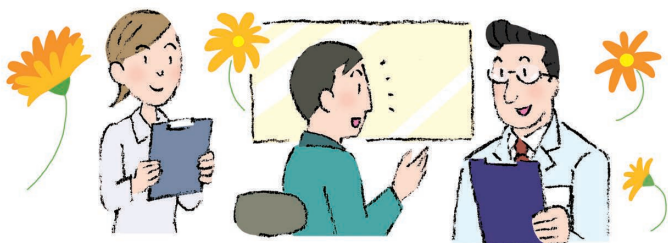
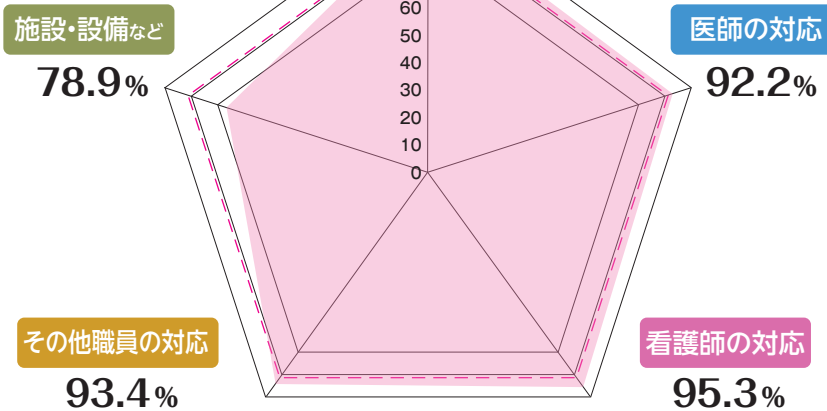
カテゴリ毎合計の平均満足率 **88.2%**  
(--- 平均満足率)



### 入院

総合 **94.2%**

カテゴリ毎合計の平均満足率 **90.8%**  
(--- 平均満足率)



とてもやさしい対応をしてくださるので、雰囲気がいいです。  
患者の気持ちに寄り添ってくださり、うれしく思います。挨拶や言葉遣いが気持ちいいです。

とても親切で、質問にもきちんと答えてくれます。安心します。

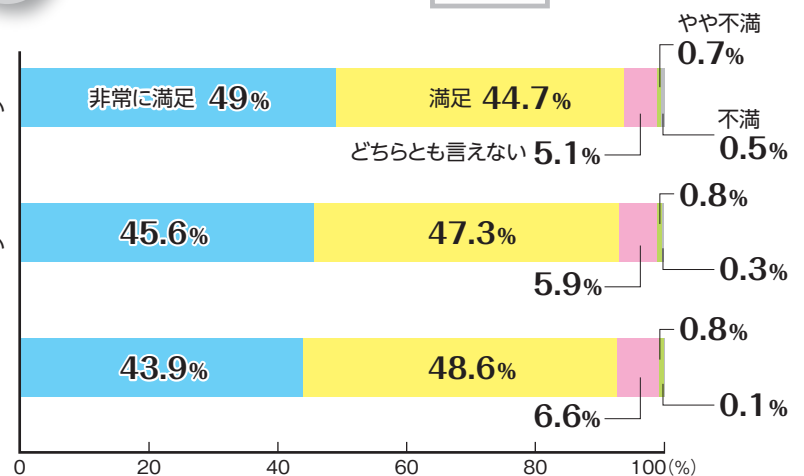


## 外来 満足率の「上位」3つ

医師の言葉遣いや対応はいかがでしたか

看護師の言葉遣いや対応はいかがでしたか

看護師の検査や処置についての説明はいかがでしたか

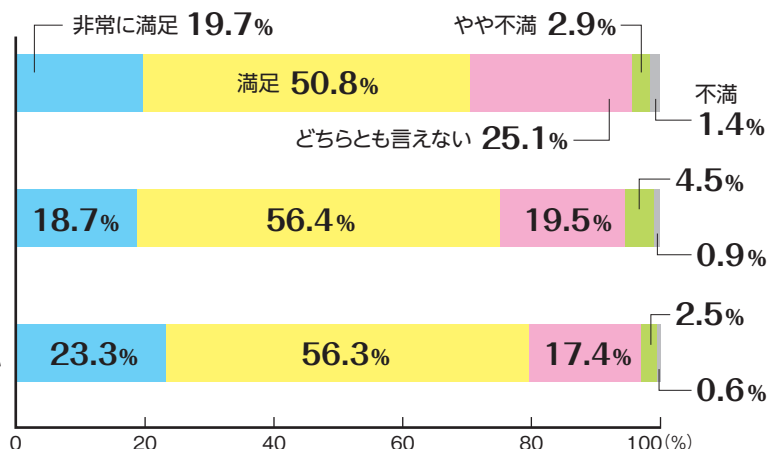


## 外来 満足率の「下位」3つ

新型コロナウイルス感染症対策はいかがでしたか

外来待合室の環境はいかがでしたか

予約コールセンターの対応はいかがでしたか



### ●「新型コロナウイルス感染症対策」について改善を求めるご意見

入口の手指消毒液が小さすぎて、なくなっていることが多い。こまめに取り換えてほしいです。

◆院内の出入口に手指消毒液を設置しています。設置箇所については、現時点では増やす予定はございませんが、1月13日から自動噴射式のタイプに変更し、内容量も増量しました。来院時および離院前にご利用ください。

### ●「待合室」について改善を求めるご意見

待合室に人が多く、座る場所がないことがある。そういう点は、コロナ対策に不安を感じる。

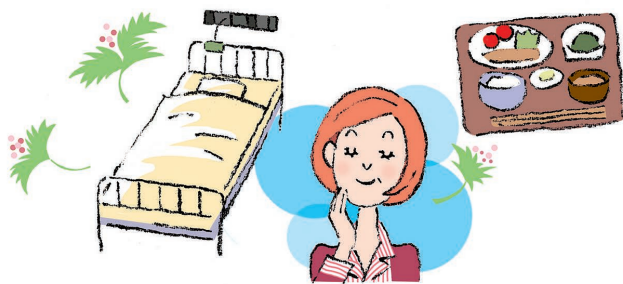
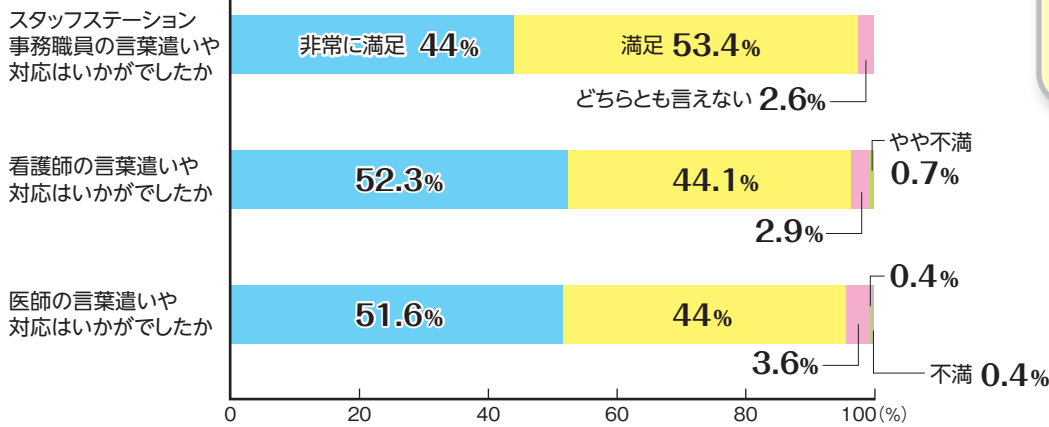
◆「付き添いの人数が多く、中待合の椅子が付き添いの方に占領されて困っています」とのご意見がありました。院内アナウンスでもお願いしていますが、院内感染を防ぐ観点からも、原則、付き添いの方は、お一人のみでお願いいたします。新型コロナウイルス感染症対策で、椅子を間引いている待合もありますので、患者さん優先でご利用ください。

# 外来・入院 患者



- 実施期間：令和3年12月13日～12月17日
- 対象：外来および入院中の患者さん
- 実施方法：アンケート用紙への記入およびウェブ回答
- 回収数：〈外来〉1,000件、〈入院〉284件

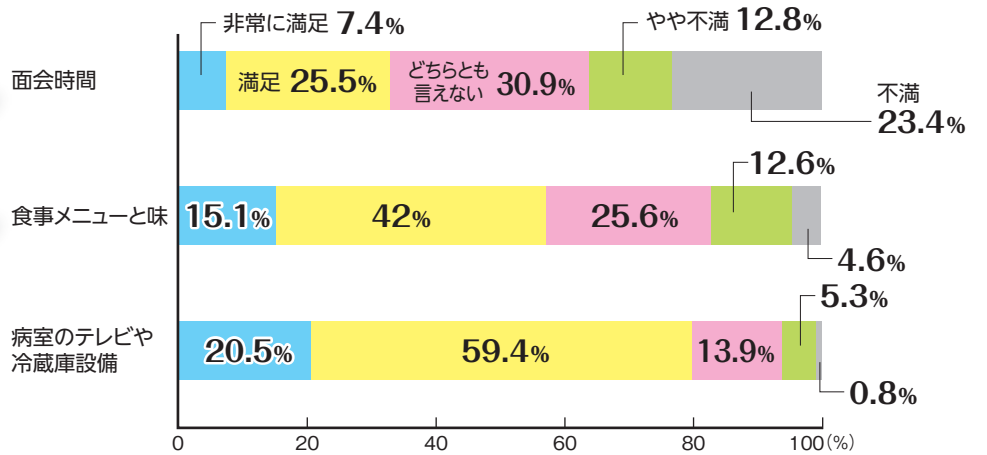
## 入院 満足率の「上位」3つ



大変お世話になりました。皆さん(看護師さん)の笑顔に救われました。ありがとうございました。

主治医の先生、担当の先生、看護師の方々、とても親切で丁寧で安心して入院生活を送ることができました。ありがとうございました。

## 入院 満足率の「下位」3つ



### 「面会時間」について改善を求めのご意見

仕方のないことですが、コロナで家族と面会できないのが残念です。

### 「食事」について改善を求めのご意見

食事のバリエーションがもっとあればいいと思います。

◆食事の量やメニューについては、患者さんの病状・治療に必要なエネルギー・塩分量などを計算して献立を作成しています。味が薄いと感じられるかもしれませんが、入院食は病状回復の促進だけでなく、退院後の食事のお手本となるような役割を担っています。安全で安心できるおいしい食事の提供を今後も心がけます。

## アンケートにいただいたご意見

### 「駐車料金の割引がわかりにくい」とのご意見について

◆当院では外来受診日と入院日のみ割引があります。外来受診日は、2階駐車場連絡通路の手前にある黄色い機械「事前精算機」に、必ず「①駐車券②診察券」の順番に挿入してください(重ねて入れると機械故障の原因になり、割引の適用ができません)。3時間までの割引を適用します。入院日の駐車券の割引手続きは次の場所で行っています。

入院日の送迎 ↓ 2階 入院前サポートセンター

退院日の送迎 ↓ 1階 北玄関の防災センター

### 「待ち時間が長い」とのご意見について

◆同じ内容のご意見をたくさん頂戴しています。大変申し訳ございません。時折、診察予約時間に来院され、「今からどうすればよいですか?」この質問をお受けすることがあります。前回受診時に、「案内不足だったかも知れませんが、検査結果を医師が確認して診察を行いますので、検査採血・尿検査・レントゲンなどが入っている場合は、予約時間の前にお越しいただき、検査を受けていただくようお願いいたします。採血の場合、結果が出るまでには1時間～1時間半程度かかります。一部CTやMRIなど、検査に予約時間がある場合は、その時間に検査を受けていただきますようお願いいたします。

## 【調査を終えて】

■外来、入院ともに総合満足率が90%以上と大変高い評価を頂戴しました。外来については91.2%(前年度91.0%)で昨年度より0.2%アップ。入院については94.2%(前年度92.6%)で昨年度より1.6%アップ。特に、医療職(医師・看護師・その他の職員)に対する満足率は、入院ではいずれも90%超であり、患者さんの満足率は非常に高くなりました。一方外来では、昨年度より0.4%～1.8%下がっており、この結果を受けて改善に取り組んでまいります。

■施設設備などに関しては、全体的に満足率が低く、改善できるところは速やかに検討を始めます。

■患者さんからの満足率が低く、特に早急な対策が必要である課題は次のとおりです。

・新型コロナウイルス感染症対策関連 ・外来の待ち時間待合室の環境  
・入院時の食事メニューや味 ・入院中の面会時間

↓ 今回の調査の結果を受けて、「患者総合支援センター」では、それぞれの課題を改善していくためのフォローアップを強化します。

今後とも地域医療に貢献し、患者さんに安心して受診していただけるよう、より良い病院をめざしていきます。



# 手術は責任ある行為、結果が患者さんの人生を左右する

## 呼吸器外科部長 田中 宏和

**患者さん一人ひとりに合わせて、手術前にイメージトレーニング**

「これまで多くの患者さんを診てきましたが、同じ病気でも一人ひとりの状態はまったくの別物。その個々に対応できるように、努力し続けることが責務なんです。」  
慎重に言葉を選ぶ田中医師が、はっきりと言いつつのことである。医師を志した理由のひとつは、小学生のときに母親が肝臓がんになったこと。その後、興味を持つようになった呼吸器外科の道を歩み、修練を重ねた末に、自ら呼吸器の手術を執刀する外科医となっていた。

「手術前に繰り返しイメージトレーニングしておくことが大切です。近頃は検査機器の発達により、



患部がどのような状態にあるのか、あらかじめ鮮明な画像で見ることができ、それをもとに手順を細かく思い描いて、手術を組み立てています。」  
定型的なケースならば教科書どおりの手順で対応できるかもしれない。けれど、突発的に起こる手術中のトラブルや肺炎や不整脈などの術後合併症に対応するには、経験の数と知識の蓄積が求められる。「本場の勝負はパターンから外れたときに始まる。」  
ある名棋士の言葉ですが、共感できるところが多いと感じています。「状況はまったく違うものの、即座に対応して好手が求められる立場は同じ。だからこそ絶え間ない研鑽が必要なのだ。」



ジョギングコースとして休日に走っている蛙股池周辺(日本最古の溜池)。

「ネット時代の今、いろいろな医師の手術動画を繰り返し見ることができるようになりました。自分はもちろん、若手の先生方にも視聴をすすめています。」  
そして、学びとともに大切にしていることが、手術にかかわる人たちとのチームワーク。同僚の医師、看護師、コメディカルと連携しながらのケアがなければ、最良の

結果は得られないと考えているためである。

**先端技術を駆使しつつ、心のつながりも大切に**

「外科医をとりまく状況は、目まぐるしく変化しています。」  
当院の呼吸器外科で行われる手術の約8割を占める内視鏡手術。それを人間の手よりも繊細に行える『ロボット手術』や、切除する肺の容量を減らして呼吸機能を温存する手術法が浸透しつつあるという。その一方で、簡単に「時代だから」と割り切れないこともあるという。

「当院に着任して25年ほどになりますが、着任当時に肺がん手術を行った患者さんが、高齢になってもご息災でおられると聞くと励みになります。」  
地域医療連携の観点からかかりつけ医に戻っていたり、機会が増えたが、できることなら自分が診察したいという気持ちもある。「手術は、その後の患者さんの人生を大きく左右する。生涯、責任を持ち続けなければいけない。」  
自らの努力と経験、知識を研ぎ澄まし、一人ひとりの身体と向き合い続けてきた、田中医師ならではの言葉である。

福井県出身。平成2年福井大学医学部卒業後、大阪赤十字病院呼吸器外科で研修。福井大学医学部第2外科の医員を経て、平成9年に大阪赤十字病院呼吸器外科に入職。平成19年副部長に昇任、令和2年より現職。

## 看護師レポート 80 WAKAKO TAMURA

大阪府生まれ。平成4年姫路赤十字病院に入職。平成7年から大阪赤十字病院へ。集中治療室に配属後、集中ケア認定看護師の資格を取得。平成23年集中治療室看護係長に。令和3年特定行為研修を修了。現職に至る。



## 看護部 専門看護室 看護係長 田村 和加子

高校2年生の夏休み、もともと身体に麻痺のあった妹が脳出血で倒れました。そのお見舞い

### 患者さんが言葉にできない「隠れた声」にも気づきたい

で通いつめた大阪赤十字病院に、看護師として戻ってきたのは入職4年目のこと。ようやく一人前になりかけた頃でした。新人時代は、「早く自分の判断で患者さんを手助けしたい」と心待ちにしていたのに、いざ判断を任せられると、それが大きなプレッシャーとしてのしかかってきたのです。

「患者さんのちょっとした変化も見逃してはいけない」という思いから、少人数をじっくり看られる集中治療室への配属を希望。集中ケア認定看護師の資格も取得し、少しずつ自信を高めていきました。

昨年からは積極的に活動できる「専門看護室」に配属され再び第一線へ。これまで集中治療室で培ってきた、重症患者さんのケアや、急変を事前に察知するケアが、院内全体に浸透するよう取り組んでいます。さらに多忙な医師に代わって、看護師が処置や判断をできる「特定行為研修」にも挑戦。新型コロナウイルス感染症で注目される「人工呼吸器」の取り外し判断など、より高度な行為が可能になることで、患者さんへすみやかに手厚く支えたいと考えています。



休日の幸せは、ソウデレシがたまらない愛犬の「マール」と遊ぶ時間。

昨年、倒れてから30余年、手足や発声が不自由ながら、明るく生きた妹がこの世を去りました。彼女がいたからこそ、「患者さんの「隠れた声」にも気が付きたい」と思える自分があります。そしてこれからも、自ら異変を伝えられない患者さんが、しっかりと質の高い看護で見守られるように、私なりに活動していきたいと思っています。

★新型コロナウイルス感染症対策により、マスク着用での取材とさせていただきます。



# 食だより

栄養管理課 管理栄養士 光田千穂

## 春旬を味わう 『そらまめと春野菜のポテトサラダ』

今回は4月～6月にかけて旬となる『そらまめ』を使ったレシピを紹介いたします。『そらまめ』は、さやが空に向かって実ることに由来しますが、蚕が作る繭のようなふわふわとしたさやが特徴的なため「蚕豆」とも表現されます。

主成分は炭水化物やたんぱく質です。他にもビタミンB群やC、ミネラル類のカリウム、亜鉛なども含まれています。「味も栄養も収穫から3日まで」といわれるほど鮮度が落ちやすいため、なるべく保存せず早めに食べるのがおすすめです。他にもおいしく食べるためのポイントを紹介いたします。

### 『そらまめ』をおいしく食べるためのポイント

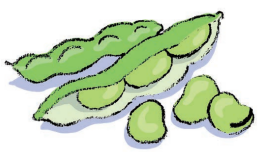
- ◆ さやから出すと鮮度が落ちるため、さや付きで売られているものを購入しましょう。
- ◆ さやの緑色が濃くハリがあり、豆の大きさが揃っているものを選びましょう。
- ◆ 茹でるときは青臭さを消すために、塩と酒を入れたたっぷりのお湯で2～3分さっと茹でましょう。

今回のレシピは一般的なポテトサラダよりもマヨネーズは少なめですが、酢で下味を付け、マスタードやブラックペッパーなど香辛料を使用することで、エネルギーと脂質を控えたあっさりした味になっています。『そらまめ』と同じ春野菜の『新じゃが』、『新たまねぎ』と一緒に、ぜひお試しください。



### 【材料】(2人分)

- そらまめ……………3～4本
- 新じゃがいも……………中サイズ2個
- 新玉ねぎ……………1/4個
- ベーコン……………2枚
- 酢……………小さじ1
- ★マヨネーズ……………大さじ1と1/2
- ★マスタードまたはからし……………小さじ1/2
- ★ブラックペッパー……………適量
- ★塩……………少々



### 【作り方】

- 1 茹でた新じゃがいもを形が残るくらいまで潰し、熱いうちに酢と和える。
- 2 たっぷりのお湯に塩と酒(分量外)を加え、そらまめを2～3分さっと茹でる。
- 3 ベーコンは細く切り、弱火で炒める。
- 4 ①～③とスライスした新玉ねぎをボウルに入れ、★の調味料を加えて和える。仕上げにブラックペッパーを振る。

### ■栄養成分(1人分)

エネルギー	139kcal
たんぱく質	3.8g
脂質	8.5g
炭水化物	16.1g
食塩相当量	1.3g



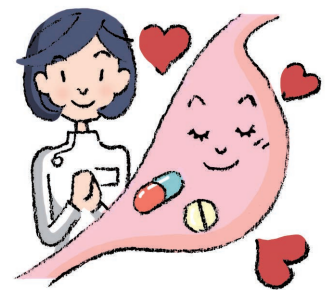
# お薬ニ知識



薬剤部 薬物療法支援課 山岸 実結

## たかが胃薬、されど胃薬

皆さまこんにちは。私は消化器内科をメインとする病棟で薬剤師として働いていますが、胃薬をきちんと飲んでいけば入院せずに済んだかもしれない、そんな患者さんにたくさん出会ってきました。何かと軽く見られがちな胃薬ですが、潰瘍予防のために大切な役割を果たしている場合があります。次のような内服状況では、胃薬が必要となります。



内服状況	処方薬・処置	併用される胃薬	役割
エッセンス NASIDs と呼ばれる 解熱鎮痛薬を内服するとき	●ロキソニン® (ロキソプロフェン) ●セレコックス® (セレコキシブ) など	●ムコスタ® (レバミピド) ●セルベックス® (テプレノン) など	胃の粘膜を保護する
ステロイドを内服しているとき	●プレドニン® (プレドニゾン) ●コトリル® (ヒドロコルチゾン) など	●ネキシウム® (エソメプラゾール) ●タケプロン® (ランソプラゾール) ●タケキャブ® (ボノプラザン) など	過剰な胃酸を抑制する
処置後の潰瘍予防の場合	●早期胃がんに対するESD後 ●不整脈に対するアブレーション後 (食道に近い部位を焼いた場合)		

このように医師は、お薬や処置による潰瘍、ひいては消化管出血の予防のために胃薬を処方しています。「たかが胃薬、されど胃薬」と思って飲んでいただければ幸いです。不明な点がありましたら、お気軽に医師・看護師・薬剤師にご相談ください。

※NASIDsの場合、食後処方では、胃薬を併用しないこともあります。 ※薬名は商品名(成分名)の順で記載しています。

# お薬の整理をしませんか？

緩和ケア科 主任部長 端 裕之

がん相談支援センター 当院では、がん全般に関するさまざまなご相談をお受けしています。  
TEL:06(6774)5152 FAX:06(6774)5126 syakaika@osaka-med.jrc.or.jp



## 「ポリファーマシー」ってご存知ですか？

皆さまは「ポリファーマシー」という言葉をご存知ですか？「ポリファーマシー」とは「たくさんのお薬を飲む」という意味で、「調剤」を表す「ファーマシー」を合わせた言葉で、「多剤併用」と訳されます。

皆さまのなかにもお薬の種類が多くて、飲むのが大変だなあと思われたことがある方がいらつしやるかもしれません。現在日本では65歳以上の患者さんの約30%、75歳以上では約40%の患者さんが5種類以上のお薬を内服しておられることが分かっています。

飲むお薬の種類が増えると次のようなことが考えられます。

① お薬の飲み合わせが悪くなったり、副作用が出やすくなる。また、飲み方が複雑になることで飲み忘れや誤服用が起こり、お薬の効果が十分に発揮されにくくなる。

② 高齢の患者さんでは、加齢により肝臓や腎臓などの働きが低下し、お薬の量をまったく変えていなくても、少しずつお薬の血中濃度が高くなり、いわゆる「飲み過ぎ」のような状態になりやすくなる。



③ いくつかの病院や診療所を受診されている場合、担当医同士が他の医療機関で処方されているお薬を把握することが難しく、同じ作用のあるお薬を重複して処方してしまったり、飲み合わせの悪いお薬を処方してしまったりする可能性が高まる。

特にがん患者さんは、いろいろな苦痛症状を和らげるお薬が加わると、簡単にポリファーマシーの状態になってしまいます。

また、いくつかの病気を併せ持っている方もおられると思います。病気が増えればお薬が増えるのは当然ですが、適切なお薬を適切な量で飲む限り、多種類のお薬を服用していてもまったく問題ありません。

患者さんご自身が服用しているお薬の名前や効能を知ることが非常に大切ですが、お薬が多いと感じたときは「ご自身で「飲む、飲まない」を判断せず、医師や薬剤師にご相談ください。実際にどのお薬をどのように飲んでいるのかをお伝えいただき、あなたにとっての「最適なお薬」を見直しましょう。余分なお薬は止めるなど、お薬を有効的に使用できるよう、一緒に考えていきたいと思えます。



## かかりつけ医をもちましょう

病院と診療所がその機能や役割を分担しながら、患者さんに適切な医療を提供することが求められています。自分のことをよく知っていて、ちょっとした病気やケガの診察や相談ができる「かかりつけ医」をもちましょう。

**かかりつけ医**  
日ごろの健康管理  
専門的な治療が必要なら当院へ紹介



**大阪赤十字病院**  
高度医療・専門医療  
症状が安定したら再び「かかりつけ医」へ

## スガオ眼科

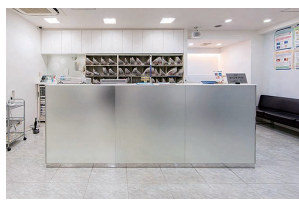
- ◆ 院長/菅尾 光子
- ◆ 診療科/眼科
- ◆ 住所/大阪市中央区上本町西5-3-9 佐伯ビル3F
- ◆ 電話/06-6761-8814
- ◆ 診療時間

外来	月	火	水	木	金	土
午前(10:00~13:00)	○	○	○	△	○	△
午後(16:00~18:30)	○	○	○	△	○	△

△:10:00~12:00  
■休診日/木曜、日曜、祝日



▲菅尾院長



▲受付

**特長** 当院は、上本町六丁目交差点西北角、近鉄上本町駅から徒歩1分、大阪メトロ谷町九丁目駅7番8番出口上がってすぐ、に位置する眼科クリニックです。各種医療機器を活用し、検査から診断、治療を行っています。大阪赤十字病院とは密接に連携し、症状に応じて患者さんを紹介し、さまざまな眼科疾患に迅速に対応しています。受付以外のスタッフが全員「視能訓練士」の資格を有しており、小児の斜視・弱視、緑内障の動的量的視野検査などにも対応しています。

**地域の皆さまへ** 診療のモットーは「患者さんの生活スタイルをよく聞くこと」です。メガネやコンタクトレンズの度数が合っていないことが原因での体調不良がある場合など、一人ひとりの日常に合わせて生活上の改善できる点をアドバイスいたします。また、患者さんの状況に応じて、効率的な診療を行っており、なるべく待ち時間が少なくなるよう心がけています。初診のお子さんの視力検査は、より一層の配慮をさせていただきたく、事前のお電話でのご予約をお願いしています。

## 医療法人今喜会 今中小児科

- ◆ 院長/今中 康文
- ◆ 診療科/小児科
- ◆ 住所/東大阪市長堂3-18-4 今中ビル1階
- ◆ 電話/06-6785-6333
- ◆ 診療時間

外来	月	火	水	木	金	土
午前(9:00~12:00)	○	○	○	○	○	○
午後(16:00~19:00)	○	△	△	△	○	△

△:16:30~19:00  
WEB予約受付/午前(8:00~11:30)・午後(12:30~18:30)  
■休診日/日曜、祝日



▲今中院長



▲入り口横の駐輪スペースも充実

**特長** 当院は地域に密着し、保護者の小児科開業医に対する期待、ニーズの実現に向けて診療に従事してきました。小児科医院にとって必要条件である十分な駐輪場を用意、新型コロナウイルス感染症禍以前より3つの隔離個室を設置し、院内感染の予防に尽力しています。胸部X線、検尿、CBC・CRP、各ウイルス抗原検査(鼻咽腔、咽頭、便)などは、ベッドサイド検査を利用して迅速な診断治療を心がけ、積極的に点滴治療も行っています。また、必要時には高次の医療機関へも紹介しています。

**地域の皆さまへ** 当院は東大阪市の布施柳通りに位置していますが、大阪市東成区・生野区とも隣接しており、大阪市内からも多く受診されているため、大阪市在住の方の公費予防接種が可能です。予防接種日はできるだけ希望に応えるべく、ほぼ毎日設けています。紹介時には大阪赤十字病院の小児科・小児外科に依頼することが多々あり、病診連携はスムーズです。近隣ではまだ小児科専門開業医が少なく、当院でも一助になればと思っています。

◆初めて診察を希望される方は、お電話でご予約ください。◆乳児健診・予防接種は、電話予約または直接受付にて承ります。(乳児健診)火・水・木・金 (予防接種)月~金 8:30~9:00、火・水 16:00~16:30、金 希望者



▲日英2カ国語対応です。

# 大阪赤十字病院 2022年度 人道支援活動 国際医療救援部

## ◆人道支援活動が再開

新年度が始まりました。当院では、新型コロナウイルス感染症の影響で1年半ほど職員の海外派遣を停止していましたが、昨年8月に発生したハイチ地震への

▼モルドバ国内の倉庫



緊急救援に続いて、今年4月から中東パレスチナ難民への医療支援を再開し、医師、看護師、事務職員を順次派遣します。ウクライナの人道危機に対しても、3月から事務職員1名をモルドバへ派遣



▲パレスチナ赤新月社の病院で

し、モルドバ国内の避難民とウクライナ国内向けの支援物資を取り扱う業務を行っています。また、海外での突発災害に対する医療支援として構築している日本赤十字社の野外科病棟 (Emergency Hospital) を当院ロジスティクスセンター (災害専用倉庫) で保管し、医療消耗品の有効期限の管理をICTタグで行う日本初の試みを行っています。野外科病棟についてはレイアウトや資機材リストなどをいつでも閲覧できるサイトを制作しました。ウェブ上でテント内を自由に歩き回ることが出来るバーチャルツアーもありますので、ぜひご覧ください。

## ◆新たな取り組みと今年度の予定

### ●研究・開発

未来の災害医療の研究にも取り組んでいます。さまざまな企業と共同で、超軽量の医療用テントや、電気と水の自給自足など、現在の野外科医療活動での課題の解決や、脱炭素化をめざして研究、開発をしています。

### ●災害(さいふく)

開催日：8月7日(日)

地域住民の皆さまに向けた体験型防災セミナー「災害」も、3年ぶりに実施予定です(昨年度はオンライン開催)。消防、警察、自衛隊などの防災機関や、天王寺区役所などの行政、企業も参加し、病院の敷地を開放して行います。「災害」が、親子で防災を考えるきっかけになれば幸いです。

参加申し込みについては6月中旬に、当院ホームページ、国際医療救援部のフェイスブックなどでご案内します。

### ●院内災害訓練

開催日：10月4日(火)

数年ぶりに、大阪市消防、大阪府警、自衛隊などの防災機関とともに実働訓練を行います。当日はご迷惑をおかけしますが、いざというときにも地域住民の皆さまが頼れる病院となれるよう真摯に取り組めますので、ご理解のほどよろしくお願い致します。

※「災害」院内災害訓練は、新型コロナウイルス感染症の影響により変更となる場合があります。

<https://www.facebook.com/355328871229152/>



## コロナ禍において 「こころ」の健康を保つために

精神神経科公認心理師 高瀬 みき

新型コロナウイルス感染症が確認されてから2年以上が経ちますが、依然として感染拡大が続いています。長い間、緊張状態に置かれ、ストレスが積み重なっていませんか？ ストレスは、放置しておくとも自分で発散させることが難しくなり、気分や健康状態、生活にもさまざまな影響を及ぼし、支障をきたす結果となることさえあります。自分がどのくらいストレスの影響を受けているか、ときどきご自身で立ち止まって振り返り、適切なケア(対処)を行いましょ。

### ✓ 自分のストレス状態をチェックしてみましょう

- 心配ごとについて考える時間が増えた
- 趣味に集中できなくなっている
- 就寝時間がだんだん遅くなっている

チェックが複数あった場合は、ストレスが積み重なっているかもしれません。次のような適切なケアを心がけましょう。

### 日常のストレスケアの方法

- 「こころ」の健康を保つためにはリラックスすることが大切です。ぜひ実践してみてください。
- 湯船に浸かってリラックスする
- (免疫機能が高まる、神経や筋肉がほぐれる) 散歩をする
- (五感を働かせ自然のエネルギーを取り込む) 旬のものを食したり、食事を楽しんだりする
- リラクゼーションを取り入れる(アロマやヨガ、呼吸法など)

**呼吸法** 安静時の呼吸回数(1分間に10〜24回)で、不安や怒り、緊張があると早くなり、リラックスしていると遅くなります。呼吸を整えることは、自立神経を整えることにつながります。

### 腹式呼吸

①鼻から3秒間息を吸う。

吸う  
お腹に力が入り膨らむ

②2秒間息を止める。(注意:無理はしない!)

③口から5秒間息を吐く。

吐く  
お腹の力が抜けてへこむ

基本的な生活に立ち戻り、本来の自分を取り戻しましょう。



## News 大阪赤十字病院 看護部のホームページをリニューアルしました

<https://www.osaka-med.jrc.or.jp/nurse/>

今回のリニューアルでは、パソコンの他にスマートフォンやタブレットからも、快適にご利用いただけるようになりました。また、「大阪赤十字病院 看護師の1日」という動画も掲載していますので、ぜひご覧ください。ご利用の皆さまにとって、より使いやすいサイトをめざしてまいりますので、今後ともよろしくお願いたします。



▲大阪赤十字病院 看護師の1日



▲トップページ

## News お支払方法が増えました

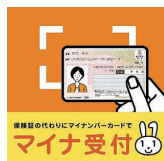
3月3日(救急窓口については3月2日の17時以降)より、銀聯カードと非接触型決済のうちiDとQUICPay+の使用が可能になりました。ご使用いただけるクレジットカードブランドおよび非接触型決済は以下のとおりです。

**使用可能場所** ・2階収納窓口 ・1階救急受付窓口  
★2階の自動精算機ではご使用いただけませんので、ご注意ください。

## News マイナンバーカードでの保険資格確認を開始

4月1日より、以下の窓口に顔認証付きカードリーダーを設置し、マイナンバーカードを利用した保険資格確認を開始しました。

- カードリーダー設置場所** ・保険証確認窓口 ・地域医療連携窓口 ・救急受付窓口  
★従来の保険証も使用できます。また、公費負担医療には対応していませんので、受給者証等をご提示ください。



## 「ウクライナ人道危機救援金」の受付について

日本赤十字社は、赤十字国際委員会、国際赤十字・赤新月社連盟、各国赤十字社が実施するウクライナでの人道危機対応およびウクライナからの避難民を受け入れる周辺国とその他の国々における救援活動を支援するため、以下のとおり、海外救援金を募集しています。皆さまの温かいご支援をよろしくお願いいたします。

**受付期間** 令和4年3月2日(水)～5月31日(火) 受付期間は延長される場合があります。

### ●ゆうちょ銀行

口座番号 00110-2-5606 加入者名 日本赤十字社(ニホンセキジウジヤ)

### ●都市銀行 口座名義はいずれも「日本赤十字社(ニホンセキジウジヤ)」

ア)三井住友銀行 すずらん支店 (普)2787781 イ)三菱UFJ銀行 やまびこ支店 (普)2105784 ウ)みずほ銀行 クヌギ支店 (普)0623471

※通信欄に「ウクライナ人道危機」と明記してください。／受領証を希望される方は併せて「受領証希望」と明記してください。／ゆうちょ銀行・郵便局窓口での取扱いの場合、振替手数料は免除されます。／金融機関によっては、振込手数料が別途かかる場合があります。

【税制上の取扱いについて】個人については、所得税法第78条第2項第3号、法人については、法人税法第37条第4項に規定する寄附金に該当します。なお、本救援金については、個人住民税に係る寄付金控除の対象にはなりません。

➡ 詳しくは、日本赤十字社のホームページをご確認ください。 <https://www.jrc.or.jp>

国際赤十字・赤新月社連盟および日本赤十字社の対応状況については、赤十字国際ニュースおよび日本赤十字社ホームページに随時掲載する予定です。

## 人事異動情報 (令和3年12月31日～令和4年4月1日)

### 採用

〈令和4年1月1日付〉【リウマチ・膠原病内科】中窪 悠登(非常勤嘱託医師)  
【消化器外科】岡田 倫明(医長)／西田 和樹(専攻医)  
〈3月1日付〉【心臓血管外科】岩倉 篤(非常勤嘱託医師→〈4月1日付〉部長)  
〈4月1日付〉【リウマチ・膠原病内科】寺前 友樹(専攻医)／妻屋 旭(常勤嘱託医師)  
【腎臓内科】長谷部 雅子(専攻医)／村田 幹(専攻医)／山本 紘子(専攻医)  
【血液内科】吉岡 聡(副部長)／池田 正俊(専攻医)／曾根 万里江(専攻医)  
【糖尿病・内分泌内科】村部 公亮(専攻医) 【消化器内科】武田 康宏(医長)／辻本 彰子(医長)／安藤 徳晃(専攻医)／岡井 夏輝(専攻医)／紙屋 照紀(専攻医)／野間 宥佑(専攻医)／藤原 裕也(専攻医) 【脳神経内科】今村 大智(専攻医)／三宅 智彬(非常勤嘱託医師) 【消化器外科】田中 敬太(医師)／増尾 彰彦(医師)／嶋村 亜紀(専攻医)／谷田 梨乃(専攻医)／藤本 貴士(専攻医) 【心臓血管外科】石上 雅之助(医長) 【眼科】岡本 洋子(医長) 【産婦人科】水野 友香子(医師) 【皮膚科】中野 宏明(専攻医) 【耳鼻咽喉科・頭頸部外科】江藤 杏奈(専攻医)／大坂 和士(専攻医)／安田 大志(専攻医) 【小児科】大部 聡(医師)／柴田 幸穂(専攻医)／西林 優(専攻医) 【小児外科】高松 由布子(医師) 【呼吸器内科】葭 七海(専攻医)／國宗 直直(専攻医)／田中 佑磨(専攻医)／藤原 直樹(専攻医)／宮里 和佳(専攻医)／矢野 翔平(専攻医) 【精神神経科】山本 和功(専攻医) 【整形外科】中村 賢司(医長)／芳山 貴樹(専攻医) 【脳神経外科】吳 浩一(医師)／松川 爽(医師) 【歯科口腔外科】正重 裕一(副部長)／長谷 小町(非常勤嘱託医師) 【麻酔科・集中治療部】楠 淑(医師)／新田 翔(専攻医)／黒田 友顕(非常勤嘱託医師) 【救急科】永井 淳(非常勤嘱託医師) 【病理診断科】家村 宜樹(非常勤嘱託医師)／伊藤 寛朗(非常勤嘱託医師)／竹内 康英(非常勤嘱託医師)／寺田 和弘(非常勤嘱託医師) 【臨床研修医】赤田 威／今村 啓明／亀井 美奈／坂賀 綾／佐藤 聡太／手納 忠信／西村 淑代／長谷川 真意／服部 友哉／藤井 恒輔／増田 健人／宮里 智博／山田 祐輔 【歯科口腔外科・臨床研修医】湯川 遼季

### 転入

〈令和4年4月1日付〉【放射線診断科】福本 元気(医師)

### 退職

〈令和3年12月31日付〉【リウマチ・膠原病内科】西村 望美(非常勤嘱託医師)  
〈令和4年2月28日付〉【心臓血管外科】野中 道仁(医長) 【産婦人科】田村 年規(専攻医)  
〈3月31日付〉【院長室】中山 正吾(副院長→救急科非常勤嘱託医師) 【リウマチ・膠原病内科】上月 友寛(非常勤嘱託医師)／中窪 悠登(非常勤嘱託医師) 【腎臓内科】大宮 千明(専攻医→医師)／北井 順也(専攻医)／東 良亮(専攻医)／福島 知穂(専攻医) 【血液内科】金子 仁臣(副部長)／山田 知佳(医師)／奥 雄輝(専攻医)／仲 亮祐(専攻医)／新田 彩巴(専攻医)／由比 直樹(専攻医) 【糖尿病・内分泌内科】周 素蘇(専攻医) 【消化器内科】木村 佳人(医長)／岸渕 安也名(専攻医)／北浦 真珠(専攻医)／塚本 和之(専攻医)／佃 敏敬(専攻医→医師)／南條 俊也(専攻医)／埴 悠佑(専攻医)／瀧本 郁久(非常勤嘱託医師) 【循環器内科】今本 量允(専攻医)／川上 菜里(専攻医→医師)／松任 健一(専攻医)／二宮 智紀(非常勤嘱託医師) 【脳神経内科】長谷部 祥子(医師→非常勤嘱託医師)／池田 一俊(専攻医→医師)／野村 倫子(専攻医)／鈴木 聡(非常勤嘱託医師) 【腫瘍内科】生駒 龍興(専攻医) 【乳腺外科】仙田 典子(非常勤嘱託医師→医長)／山崎 誠二(非常勤嘱託医師) 【消化器外科】橋本 恭弘(医師)／鳥山 拓馬(専攻医)／塚崎 翔太(専攻医→医師)／西川 裕太(専攻医)／西田 和樹(専攻医→医師) 【心臓血管外科】高崎 直(医師)／駒井 宏好(非常勤嘱託医師) 【眼科】中西 正典(医長)／田宮 良輔(専攻医) 【産婦人科】清川 晶(医長)／米山 華蓮(専攻医→医師) 【皮膚科】阪口 有里(専攻医)／角南 志保(専攻医→医師) 【耳鼻咽喉科・頭頸部外科】長谷部 孝毅(医師)／田中 千智(専攻医)／藤川 詩織(専攻医)／北野 正之(非常勤嘱託医師)／箕山 学(非常勤嘱託医師)／吉松 誠芳(非常勤嘱託医師) 【小児科】楠本 将人(専攻医) 【小児外科】大野 耕一(部長) 【呼吸器内科】伊藤 雅弘(専攻医)／高橋 祥太(専攻医)／爲定 裕貴(専攻医)／水谷 萌(専攻医) 【呼吸器外科】小林 萌(専攻医) 【精神神経科】村田 吉司(専攻医) 【整形外科】小西 宏樹(医師)／小林 雅典(医師) 【脳神経外科】松井 雄哉(医師)／鳥牧 伸哉(専攻医) 【歯科口腔外科】井奥 雄介(歯科医師)／田中 優希(非常勤嘱託歯科医師) 【放射線診断科】山内 盛敬(医長→非常勤嘱託医師)／伊藤 久尊(医師)／宇都宮 友輔(専攻医)／大倉 良太(専攻医)／金 賢真(専攻医) 【麻酔科・集中治療部】奥 聡(医師)／白 健人(医師)／森長 郁慧(専攻医)／谷口 晶子(非常勤嘱託医師→医師)／青野 壮宏(非常勤嘱託医師)／山本 真理子(非常勤嘱託医師→医師) 【臨床検査科】中島 康夫(非常勤嘱託医師) 【教育研修推進室】北川 景都(専攻医)／木村 沙江(専攻医) 【大手前整肢学園】山本 英彦(園長→臨床検査科非常勤嘱託医師) 【臨床研修医】岡田 慎理(→血液内科専攻医)／梶川 珠未／桑山 和真／鈴木 努／瀧内 悠平／津田 洋之介／中田 雄一(→循環器内科専攻医)／羽賀 すみれ(→放射線診断科専攻医)／榛間 英真／三宅 雄大(→消化器内科専攻医)／山形 知央／米澤 侑太 【歯科口腔外科・臨床研修医】小林 祐佳

## 病院のご案内

- 受付時間(月～金) (診療開始は午前8:45からです)  
初診/月曜日～金曜日 8:30～11:30 再診/月曜日～金曜日 8:00～11:45
- 休日 土・日・祝・5月1日(本社創立記念日)・12月29日～1月3日
- 診察券 診察券は全科共通で使用いたしますので、ご来院時には必ずお持ちください。
- ご面会 (病状によってこの限りではありませんが、必ず病棟の看護師にご相談ください)  
平日/14:00～19:00 休日/10:00～12:00、14:00～19:00  
小児病棟(平日・休日とも)/14:00～19:00
- 保険証等 保険証、医療証等は月に1度窓口で確認させていただきます。また、変更・更新の際は必ずご提出ください。

当院は  
敷地内全面禁煙です  
当院は、敷地内全面禁煙を  
実施しています。  
ご理解とご協力をお願いします。

## 大阪赤十字病院

大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-30 令和4年4月発行

### ■お問い合わせ

TEL:06-6774-5111 (代表)

大阪赤十字病院  
<http://www.osaka-med.jrc.or.jp/>

赤十字全般  
<http://www.jrc.or.jp/>

